

みずほCustomer Desk Report 2022/08/24号(As of 2022/08/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	137.30 AUD/USD
TKY 9:00AM	137.59	0.9935	136.79	1.1766	0.6879
SYD-NY High	137.70	1.0018	137.04	1.1877	0.6963
SYD-NY Low	135.82	0.9901	135.75	1.1718	0.6856
NY 5:00 PM	136.75	0.9967	136.37	1.1834	0.6929
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,909.59	▲ 154.02	日本2年債	▲0.0900%	▲0.0100%
NASDAQ	12,381.30	▲ 0.27	日本10年債	0.2100%	▲0.0100%
S&P	4,128.73	▲ 9.26	米国2年債	3.3008%	▲0.0143%
日経平均	28,452.75	▲ 341.75	米国5年債	3.1779%	0.0142%
TOPIX	1,971.44	▲ 21.15	米国10年債	3.0563%	0.0334%
シカゴ日経先物	28,465.00	▲ 10.00	独10年債	1.3180%	0.0205%
ロンドンFT	7,488.11	▲ 45.68	英10年債	2.5765%	0.0650%
DAX	13,194.23	▲ 36.34	豪10年債	3.6220%	0.0750%
ハンセン指数	19,503.25	▲ 153.73	USDJPY 1M Vol	11.78%	▲0.31%
上海総合	3,276.22	▲ 1.57	USDJPY 3M Vol	11.62%	▲0.26%
NY金	1,761.20	12.80	USDJPY 6M Vol	11.07%	▲0.19%
WTI	93.74	3.38	USDJPY 1M 25RR	0.23%	Yen Put Over
CRB指数	296.31	3.48	EURJPY 3M Vol	12.30%	▲0.24%
ドルインデックス	108.62	▲ 0.42	EURJPY 6M Vol	12.03%	▲0.15%

東京	東京時間のドル円は137.59レベルでオープン。前日の海外市場の流れを受けてドル買いが先行し、ドル円は一時137.70まで上昇。しかし日経平均株価が軟調に寄り付いたことや、米政府高官による「ロシアは数日中にウクライナへの攻撃を強める可能性」とのヘッドラインからドル円は137.10まで下落。その後は方向感に乏しい推移となり、結局137.30レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、137.30レベルでオープン。対ユーロを中心にドルが強含む一方で円高ムードもありドル円は方向感ない推移。ほぼ変わらずの137.37レベルでNYに渡った。ユーロドルは、0.9915レベルでオープン。朝方およそ20年ぶりに0.9901に低下も独8月製造業PMIが予想上回ったこともあり下げ止まると0.9950まで反発。結局0.9925レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は137.37レベルでNYオープン。オープン直後に米長期金利が3.01%台から3.07%台まで上昇する動きを眺めながら137.64まで上昇。しかし、その後発表された米8月製造業・サービス業PMIや米7月新築住宅販売件数が全て市場予想を下回ったことが嫌気され、米金利低下・ドル売りで反応し、135.82まで下押し。午後は売りが一巡し、不調な米2年債入札もあいまって一時3%を割り込んでいた米長期金利が上昇に転じる中、ドル円も買いで連動し136.88まで上昇。終盤は136円台後半で底堅く推移し、結局、136.75レベルでクローズ。一方、ユーロドルは、0.9925レベルでNYオープン。朝方は安値の0.9914をつける場面もあったが、一連の米経済指標が市場予想を下回りドルが売られたことから一時的にパリティ以上の水準(1.0018)まで回復。しかし、米金利低下・ドル売りが一巡後、再びパリティ割れとなり、0.9960近辺まで反落。終盤も上値重く推移し、結局、0.9967レベルでクローズ。

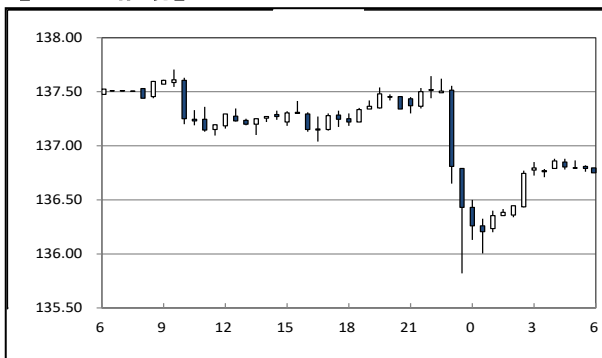
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月23日	16:30	独 製造業/サービス業/コンポジット PMI	8月 49.8/48.2/47.6	48.0/49.0/47.3
	17:00	欧 製造業/サービス業/コンポジット PMI	8月 49.7/50.2/49.2	49.0/50.5/49.0
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジット PMI	8月 51.3/44.1/45.0	51.8/49.8/-
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	8月 -24.9	-28.0
	23:00	米 新築住宅販売件数	7月 511k	575k

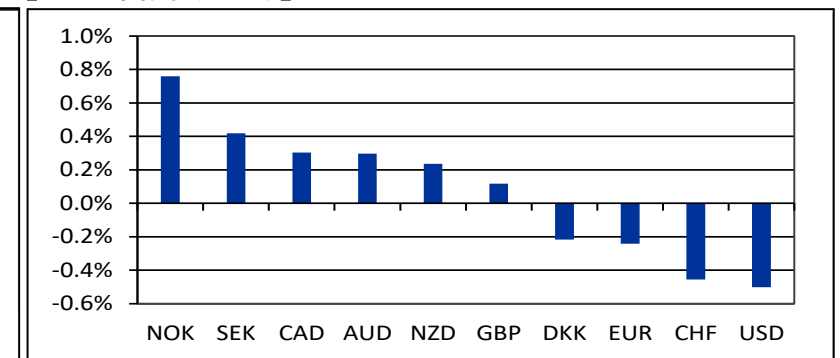
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月24日	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	7月 0.8%	2.0%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	7月 -2.6%	-8.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	135.50-138.00	0.9850-1.0100	135.00-137.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は海外時間に下落。東京時間137円台半ばでオープンし、ロンドン時間を通して137円台前半でのみみ合い推移。NY時間にて発表された米8月製造業・サービス業PMIや米7月新築住宅販売件数が全て予想を下回ったことが嫌気され、米金利低下・ドル売りで反応し、135.82まで下押し。売りが一巡後は、不調な米2年債入札もあいまって一時3%を割り込んでいた米長期金利が上昇に転じる中、ドル円も買いで連動し136.88まで買い戻され、結局136.75でクローズ。本日のドル円は様子見姿勢で値幅が限定的な値動きを予想する。ジャクソンホール会合に注目が集まっており、26日に控えるパウエル議長講演でインフレに対するタカ派発言が見受けられた場合ドル買いの展開が予想されるも、昨日の弱い経済指標の結果を受けて、本日は137円を挟んでのみみ合い推移となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小林・松木